

コラム

明日へ伝える その②

根岸のいちよう

います。

昔、慈覚

大師という坊さんが、人々に仏の道を教えながら諸国を行脚して、恐山に向かうため、この地を通りかかりました。

大師は、川のほとりの小高い丘の上に

樹齢1100年以上(町文化財審議会調査といわれている大いちようは、母乳不足の母親が乳がでるように祈ればその願いが叶う霊樹として永く伝えられ、安産の守り神として近郷近在に知れ

わたつて

腰をおろし、しばし沖の風景に見とれていましたが、旅の疲れに、いつのまにか手にしていたいちようの杖によりかかったまま眠り込んでしまいました。

ねむりの中で不思議な夢をみて、やがて、夕日が西の山に沈むころ眼を覚まし、これは遅くなったと急いで立ちあがろうとしたところ、手にしていたいちようの杖に根が生えて動きませんでした。そこで、大師は、そのいわれを書いた紙片と一体の不動尊像を、杖の根元に残して立ち去ったと言われています。



昭和30年頃／容土作業(藤ヶ森、下前田)



昭和30年代／藤ヶ森部落 芸能発表会



昭和26年までの元役場、旧公民館(八幡町)



百石町大火

昭和28年9月5日

住家92棟110世帯、非住家63棟焼失、
損害1億9522万4千円



消防屯所望楼より



大火鎮火後



復興の槓音／旧郵便局跡より四丁目東側を望む



復興の槓音／焼け跡に施設された移動製材団の活躍（四丁目付近）

昭和
1946
21年

昭和
1960
35年

昭和22年 昭和23年 昭和24年 昭和25年 昭和26年 昭和27年 昭和28年 昭和29年 昭和30年 昭和31年 昭和32年 昭和33年 昭和34年 昭和35年 昭和36年 昭和37年 昭和38年 昭和39年 昭和40年 昭和41年 昭和42年 昭和43年 昭和44年 昭和45年 昭和46年 昭和47年 昭和48年 昭和49年 昭和50年 昭和51年 昭和52年 昭和53年 昭和54年 昭和55年 昭和56年 昭和57年 昭和58年 昭和59年 昭和60年 昭和61年 昭和62年 昭和63年 昭和64年 昭和65年 昭和66年 昭和67年 昭和68年 昭和69年 昭和70年 昭和71年 昭和72年 昭和73年 昭和74年 昭和75年 昭和76年 昭和77年 昭和78年 昭和79年 昭和80年 昭和81年 昭和82年 昭和83年 昭和84年 昭和85年 昭和86年 昭和87年 昭和88年 昭和89年 昭和90年 昭和91年 昭和92年 昭和93年 昭和94年 昭和95年 昭和96年 昭和97年 昭和98年 昭和99年 昭和100年

世の中の出来事

初公選町長に西館弥輔氏当選
百石中学校開校（青年学校内）
町議会議員選挙（第1回目）新議員22
名当選
百石町農業協同組合設立
百石町実業協同組合設立
豊栄分校開校
県立三本木農業高等学校百石分校開
校（定時制高校設置「分校」）
百石町自治体警察署設置
川口分校開校
百石漁業協同組合設立
二丁目駐在所設置
都市計画区域に指定される
百石町役場八幡町より上新町に移転
百石町社会福祉協議会設置
豊栄分校独立校となる
百石町未曾有の大火（110世帯焼失）
幸運橋架替
開運橋竣工
百石登記所新設
百石・下田合併促進協議会をもったが
拒否される
町立百石高等学校独立（4年制定時制）
一川目小学校屋内体育館新築
有線放送電話開設
二川目小学校屋内体育館新築
国勢調査（9647人）
日本国憲法が公布
朝鮮戦争
日米安全保障条約
NHK、テレビ本放送開始
日ソ共同宣言
日米新安保条約成立